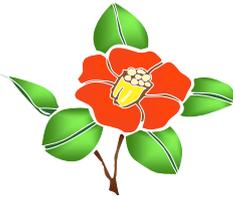


三中校報



令和6年度 第6号
大島町立第三中学校
校長 松島 睦磨
令和6年10月25日発行
電話 04992(4)0183
FAX 04992(4)1964
E-mail : 06T000@izu-oshima.ed.jp

「Yes And」と「Dワード」

副校長 中澤 宏樹

今年の小中合同PTA草刈りと小中合同運動会はどちらも途中から雨天に見舞われましたが、多くの保護者・地域の方々にご参加、ご来場いただき誠にありがとうございました。雨天で実施できなかった運動会の未実施プログラムを10月3日(木)に校庭で行った際も、平日にも関わらずご都合をつけてたくさんの方々にご来場いただきました。そのためもあって、子どもたちも気持ちを切らさず緊張感をもって演技を全うでき、例年とは違った有意義な締めくくりとすることができたこと、重ね重ね感謝申し上げます。

さて、本校では運動会が終わると次は文化祭に向けて全校が動き出します。

その皮切りになるのが、令和4年度から始まり今年で3年目になる演劇ワークショップです。今年も10月10日(木)に実施しました。東京都の事業である「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」を活用し、プロの即興劇団「インプロジャパン」を招聘して、本校の文化祭で行う学年の劇に向けた公演とワークショップを行っています。

今年の公演とワークショップも大いに盛り上がり、生徒も教員も多くの刺激を得た訳ですが、その中でも改めて感銘を受けた教えの中に「Yes And」のマインドというものがあります。このマインドは、『即興で劇を演じ合う者どうしが相手の演技を否定も拒否もせずひたすら受け入れ合う』、というもので、以下のような効果があるとされています。

「Yes And」 の効果

直訳すれば「はい、そして…」。「Yes」で相手を受け入れることで、相手あるいはその集団における心理的安全性(安心感)を高め、その安心感のもと、次の「And」により洗練された演技やアイデアを引き出すことができる、とされる。即興劇だけでなく、あらゆる場面での人間関係に普遍的に効果的とされるマインド。

この「Yes And」は、ビジネス用語などでも時折紹介される以下の「Dワード」と比較してみると、そのマインドがもつ包摂性(インクルージョン)がより際立ちます。

「Dワード」と その作用

「でも」「だけど」「だって」「どうせ」「だから」など、D音から始まる接続詞の総称。日常何気なく使われているが、これらの言葉には否定的なニュアンスが含まれるとされ、これらの言葉がよく使われる集団は、新たな挑戦や努力をする気力が失われやすく、協調性も生まれにくくなり、集団のパフォーマンスは低下しやすい、とされる。

10月10日(木)のワークショップでは、インプロジャパンのスタッフが常に笑顔で生徒に接するとともに、生徒の発言や動きを常に受け入れ、「じゃあ次はどうしようか？」と新たな挑戦を促し続けていました。その雰囲気の中で安心した生徒たちの中には、今まで見せたことのない素敵な表情や劇にかなった動きを見せる者もいて、演劇のプロ集団の指導力のすごさを感じるとともに、その空間を貫く一本の柱としての「Yes And」マインドの効果を目の当たりにしたところです。

本校ではこの経験を通して、文化祭の時だけでなく様々な場面で「Yes And」マインドを念頭に置いた人間関係を心がけ、子供も大人も安心して過ごせる学校環境を今まで以上に醸成していきたいと考えます。運動会に続き文化祭でも、多くの方々のご来場をお待ちしております。

三中 HP <http://www.town.oshima.tokyo.jp/site/oshimadaisan/>

ホームページにカラー版を載せてあります。ぜひご覧ください。

小中合同運動会

紅組



白組



開閉会式



パネル



民舞・エール



御神楽



棒体操



ダンス



「真剣な眼差しと笑顔あふれる運動会！」

3週間の特別時程、様々な壁を乗り越えた全校生徒30名が、全員で当日を迎えられたことを喜ばしく思います。雨天により、プログラム変更の判断となりましたが、5日後に授業時間内で行った残りのプログラムも、生徒たちが士気を落とすことなく必死で取り組んでいる姿が見られ、安堵いたしました。生徒たちが練習の成果を発揮することができ、達成感を得られた様子がうかがえたことが何より嬉しかったです。

地域・保護者及び関係者の皆様におかれましては、当日朝に運動会実施の連絡、プログラムの入れ替え、一部体育館での実施、後日授業内での実施など、直前での判断に慌たたくさせてしまった点多かったかと思えます。ご対応いただいた多くの方々はこの場を借りて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

競技中



町レク

10月6日(日曜)に第68回大島町体育祭体育レクリエーション大会(以下、町レク)が開催されました。運動会が終わってから、町レク練習に専念できる時間は限られていましたが、一人一人が自分のベストを尽くそうと練習に励んでいました。当日は、嬉しい思いや、悔しい思いなど様々な感情はありましたが、一人一人が自分の力を最大限に発揮しようと、三中の代表として全力で臨む姿が見られました。また、選手のみだけでなく、応援席での一喜一憂や、周りからの掛け声もとても素晴らしかったです。チーム三中として挑み、様々な感情を共有した一日でした。今年、町レクが開催されたことを有難く感じます。準備、運営をしてくださった方々に、この場を借りて感謝申し上げます。



1位となった種目と記録

川口 煌真 [中2男 100m 12秒6]

[中男走高跳 1m55cm] [中男走幅跳 5m09cm]

800mリレー [中男 1分50秒1]

(川口 煌真、秋田 直生、河村 源希、木村 厚太)

生徒会役員・後期委員 認証式

10月15日(火)の生徒朝礼にて生徒会と後期専門委員の認証式を行いました。生徒会と各委員会のメンバーが呼名されたあと、代表生徒が校長先生から認証状を受け取りました。後期の生徒会や委員会では2年生が中心となり活動を進めていきます。“先輩から後輩へ”三中の良き伝統が引き継がれるとともに、生徒会活動を自治の意識がさらに高まる活動にしていきます。

【本部役員】 生徒会長：細貝泰誠 副会長：菊池健誠
書記：飯田涼斗 会計：榎 志優

	委員長	副委員長
学級委員会	白幡 海翔	五味 悠登
生活委員会	田村 奏明	古屋 木陸
広報委員会	川口 煌真	秋田 直生
図書委員会	内藤 翔	重末 美智佳
保健体育委員会	河村 源希	山田 紗菜



11月の主な行事予定

日	曜	行 事
1	金	SC
2	土	東京都教育の日
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	避難訓練 地域清掃
6	水	学力テスト
7	木	SC
8	金	全校漢検
9	土	都駅伝大会
10	日	
11	月	文化祭特別時程(始) ALT
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	SC
16	土	
17	日	
18	月	ALT
19	火	心理士
20	水	
21	木	安全指導 SC
22	金	文化祭前日準備
23	土	文化祭 (勤労感謝の日)
24	日	スピーキングテスト3年
25	月	振替休業日(文化祭) テスト週間(始)
26	火	
27	水	町教研 (5カット)
28	木	
29	金	ALT SC
30	土	

地域清掃 11月5日(火)

生徒と教員がいくつかのグループに分かれて、主に差木地地区・波浮地区・クダッチ地区の清掃活動を行います。三中生も地域の美化活動の一翼を担いたいと思います。

文化祭特別時程 11月11日～11月22日

文化祭に向けて午後の時程を工夫して各学年の練習を行います。劇と音楽の練習を予定しています。より良い発表ができるように全学年で日々頑張ります。

文化祭 11月23日(土)

各学年による舞台発表として劇を上演します。また、音楽部の演奏や全校生徒による合唱・演奏を発表します。保護者・地域の皆様のご参観をお待ちしております。

時程	
8:30	開会式
8:35	1年生劇
9:10	2年生劇
9:50	3年生劇
11:00	音楽部発表
11:25	全体合唱
11:35	閉会式

※時程は予定のため、多少前後することがあります。

12月の予定

2日(月)～4日(水) 期末考査
 6日(金) 花いっぱい運動
 10日(火) 連合音楽会(1・2年)
 12日(木) 部活動見学(つつじ小6年生)
 13日(金) 保護者会(1・2年)
 12日(木)～19日(木) 三者面談(3年)

17日(火) 部活動体験(つつじ小6年生)
 24日(火) 大掃除
 25日(水) 終業式
 26日(木) 冬季休業日始



第三中学校は自力登下校を推奨しています